

「無人航空機の有人地帯における目視外飛行(レベル4)の実現に向けた検討小委員会(仮称)」の設置について

国土交通省 航空局

令和2年3月

今後の検討の進め方（案）

- ◆ 交通政策審議会 航空分科会 技術・安全部会の下に「無人航空機の有人地帯における目視外飛行(レベル4)の実現に向けた検討小委員会(仮称)」を設置
- ◆ 基本方針に基づいた具体の制度や審査体制等について審議

<検討スケジュール(案)>

R2.3/31 制度設計の基本方針の策定

R2.5月頃 小委員会の開始

(検討項目イメージ)

- ① 飛行方法毎のリスクに応じたカテゴリーの具体的分類
- ② 機体:認証基準の内容 等
- ③ 操縦者:ライセンス基準(年齢制限、身体要件等)の内容 等
- ④ 運航ルール:遵守させる事項の具体的内容 等
- ⑤ 機体認証、操縦ライセンスの審査に係る民間審査機関の活用方法 等

R3.1月頃 最終とりまとめ

<委員候補(案)>

(順不同、敬称略)

氏名	役職
李家 賢一	東京大学大学院工学系研究科 教授
轟 朝幸	日本大学理工学部交通システム工学科 教授
戸崎 肇	桜美林大学ビジネスマネジメント学群 教授
松尾 亜紀子	慶應義塾大学理工部 教授
米田 洋	帝京大学理工学部航空宇宙工学科 教授
伊藤 恵理	東京大学大学院工学系研究科 准教授

<オブザーバー(案)>

関係団体等のオブザーバー参加について調整中



無人航空機の有人地帯における目視外飛行(レベル4)の実現に向けた検討小委員会(仮称)